

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成29年12月21日 (2017.12.21)

【公表番号】特表2017-501086(P2017-501086A)

【公表日】平成29年1月12日 (2017.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-002

【出願番号】特願2016-528194(P2016-528194)

【国際特許分類】

B 6 5 D 51/24 (2006.01)

B 6 5 D 25/02 (2006.01)

B 6 5 D 25/20 (2006.01)

B 6 5 D 25/42 (2006.01)

【 F I 】

B 6 5 D 51/24 Z

B 6 5 D 25/02 Z

B 6 5 D 25/20 K

B 6 5 D 25/20 Q

B 6 5 D 25/42 B

B 6 5 D 25/20 P

B 6 5 D 51/24 B

B 6 5 D 51/24 D

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月6日 (2017.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

保持装置に取り外し可能に接続するように構成された蓋であって、該蓋が、
分配用開口部を有する蓋シェル部材、及び
蓋支持開口部を有する蓋支持部材、を含み、

これら部材がそれぞれ、固定部材を使用して固定可能に構成されている、前記蓋；

前記蓋シェル部材及び前記蓋支持部材と一緒に固定された場合に、前記蓋シェル部材と
前記蓋支持部材との間に形成される内部蓋区画；

該内部蓋区画内に配置された少なくともプロセッサ及びシステムメモリを含む内部コン
ピュータ部材；並びに

前記蓋、前記保持装置、または前記保持装置の内容物についての情報を検出し、かつ、
前記コンピュータ部材の少なくとも 1 つと通信するための第 1 センサ；

を含み、

前記第 1 センサは、前記内部蓋区画内に配置されているか、前記蓋に物理的に結合され
ているかのいずれかである、容器管理システム。

【請求項 2】

前記保持装置が、飲料を受けるために構成される保持装置空間を画定する、前記保持装
置を更に含む請求項 1 に記載の容器管理システム。

【請求項 3】

前記蓋が前記保持装置に取り外し可能に接続された場合に、前記蓋支持部材の少なくと

も幾つかの部分が前記空間内に向かって延在する寸法及び形状であることによって、前記第 1 センサが、前記蓋支持部材により同時に支持されながら、前記保持装置の前記内容物に直接または間接的に露出されることを可能にする、請求項 2 に記載の容器管理システム。

【請求項 4】

前記第 1 センサは体積センサである、請求項 3 に記載の容器管理システム。

【請求項 5】

前記体積センサは、前記保持装置内の液体の体積を測定するために構成されている間接容量体積センサである、請求項 4 に記載の容器管理システム。

【請求項 6】

前記コンピュータ部材の少なくとも 1 つと通信可能であり、かつ前記内部蓋区画内に配置されているかまたは前記蓋と物理的に結合されている第 2 センサを更に含み、該第 2 センサは、前記第 1 センサにより測定した任意の特性と異なる第 2 の特性を測定するために構成されている、請求項 1 に記載の容器管理システム。

【請求項 7】

前記第 2 の特性は、保持装置内容物の温度、保持装置内の液体体積、保持装置の配向、及び、蓋開口部の開閉状態の少なくとも 1 つから選択される特性である、請求項 6 に記載の容器管理システム。

【請求項 8】

前記蓋支持部材は内部フレーム部材及び外部フレーム部材を含む、請求項 1 に記載の容器管理システム。

【請求項 9】

前記外部フレーム部材は、一般にディスク形状の上方外部フレーム部材、及び、保持装置空間の殆ど底面または底面に向かって延在するように構成されている下方外部フレーム部材を含む、請求項 8 に記載の容器管理システム。

【請求項 10】

前記外部フレーム部材は、一般にカップ形状の上方外部フレーム部材、及び、保持装置空間の殆ど底面または底面に向かって延在するように構成されている下方外部フレーム部材を含む、請求項 8 に記載の容器管理システム。

【請求項 11】

前記内部コンピュータ部材は、1 つ以上の外部コンピュータ部材上で実行可能なアプリケーションソフトと通信可能に構成されており、該アプリケーションソフトは、前記第 1 センサにより検出され、かつ前記内部コンピュータ部材により伝達される情報を表示するように構成されている、請求項 1 に記載の容器管理システム。

【請求項 12】

前記外部コンピュータ部材は、前記蓋または前記保持装置と物理的に統合するように構成されていない、請求項 11 に記載の容器管理システム。

【請求項 13】

前記伝達情報は、外部表示部材上での表示のために提供される、請求項 11 に記載の容器管理システム。

【請求項 14】

前記伝達情報は、前記保持装置内の液体体積を示すために構成されている体積表示であり、該体積表示は、前記外部コンピュータ部材が更新検出情報を受け取る際に周期的に、または一般にリアルタイムで更新される、請求項 13 に記載の容器管理システム。

【請求項 15】

前記外部コンピュータ部材は、前記内部コンピュータ部材から受け取る検出情報を保管するために構成されているメモリを含み、該情報は時間の経過とともに収集される、請求項 13 に記載の容器管理システム。

【請求項 16】

特定の検出情報の受け取りに基づき、分配用開口部をブロックまたはアンブロックする

ために構成されている開き蓋 / 閉じ蓋開口部アセンブリを更に含む、請求項 1 に記載の容器管理システム。

【請求項 17】

前記開き蓋 / 閉じ蓋開口部アセンブリは、
モーター；

該モーターにより駆動し、アクチュエータ部材と機械的に連絡しているクランク；
レバーアームアセンブリを移動させるように配置された前記アクチュエータ部材；及び
前記アクチュエータ部材により引き起こされる移動の際に、前記分配用開口部をブロックもしくはアンブロックするために、または前記分配用開口部に繋がる製品チューブへの入口をブロックもしくはアンブロックするために配置された前記レバーアームアセンブリ；

を含む、請求項 16 に記載の容器管理システム。

【請求項 18】

前記クランクは、磁石センサが前記クランクの配向の検出を可能にするように配置された、1 つ以上の磁石を含む、請求項 17 に記載の容器管理システム。

【請求項 19】

前記蓋シェル部材は、蓋基部及び蓋基部カバーを有する蓋シェル部材を含む、請求項 1 に記載の容器管理システム。

【請求項 20】

前記蓋基部は、

正面ボタン面及びボタン保持部材を有するボタン、

前記ボタンを特定の方向にずらすように構成されるボタンずらし部材、

前記ボタンをずらすことが可能であり、前記ボタンを前記蓋基部に接続するボタン支点

を含む機械式押しボタンアセンブリを含み；

前記蓋基部カバーは、前記ボタン保持部材を受け入れることで、前記蓋基部カバーを通常閉鎖位置で取り外し可能に固定するように構成され、前記ボタンを押すことで、前記蓋基部カバーが通常開口位置に移動するように、前記ボタン保持部材を蓋受け部材から解放する前記蓋受け部材を含む、請求項 19 に記載の容器管理システム。

【請求項 21】

前記機械式押しボタンアセンブリは、ボタンロックであって、該ボタンロックが係合されている場合に、前記蓋基部から前記蓋基部カバーを解放することを防止するように構成される前記ボタンロックを更に含む、請求項 20 に記載の容器管理システム。

【請求項 22】

保持装置空間を画定する保持装置に取り外し可能に接続するように構成される蓋であって、該蓋は分配用開口部を有する蓋シェル部材、蓋支持開口部を有する蓋支持部材、前記蓋シェル部材と前記蓋支持部材との間に形成される内部蓋区画、及び該内部蓋区画内に配置された内部コンピュータ部材を含み、前記蓋支持部材の少なくとも幾つかの部分は、前記蓋が前記保持装置に取り外し可能に接続された場合に、前記保持装置空間内に向かって延在する寸法及び形状であることにより、前記蓋支持部材により同時に支持されながら、第 1 センサが前記保持装置の内容物に直接または間接的に露出されることが可能になる前記蓋；

前記蓋、前記保持装置、または前記保持装置の内容物についての情報を検出し、外部コンピュータシステムと通信するために構成される前記第 1 センサであって、該第 1 センサは前記蓋支持部材内に配置される、前記第 1 センサ；

を含む、改良された容器管理システム。

【請求項 23】

前記保持装置空間内に飲料を受け入れ、保持するために構成される前記保持装置を更に含む、請求項 22 に記載の改良された容器管理システム。

【請求項 24】

前記蓋が前記保持装置に取り外し可能に接続している場合に、前記保持装置空間内に向かって延在する寸法及び形状の前記蓋支持部材の少なくとも幾つかの部分が、通常放物線状である、請求項 2 2 に記載の改良された容器管理システム。

【請求項 2 5】

前記蓋が前記保持装置に取り外し可能に接続している場合に、前記保持装置空間内に向かって延在する寸法及び形状の前記蓋支持部材の少なくとも幾つかの部分が、高さで前記保持装置空間の少なくとも 4 分の 3 延在するように構成されている、請求項 2 2 に記載の改良された容器管理システム。

【請求項 2 6】

前記蓋が前記保持装置に取り外し可能に接続している場合に、前記保持装置空間内に向かって延在する寸法及び形状の前記蓋支持部材の少なくとも幾つかの部分が、高さで前記保持装置空間の少なくとも半分延在するように構成されている、請求項 2 2 に記載の改良された容器管理システム。

【請求項 2 7】

前記内部コンピュータ部材と通信するように構成され、前記内部支持部材内または上に配置される第 2 センサを更に含み、該第 2 センサは、前記第 1 センサにより測定した任意の特性と異なる第 2 の特性を測定するために構成されている、請求項 2 2 に記載の改良された容器管理システム。

【請求項 2 8】

前記内部コンピュータ部材は、外部コンピュータシステム上で実行可能なアプリケーションソフトと通信するために構成され、かつ前記内部コンピュータ部材は、前記第 1 センサにより検出された前記情報を、描出として表示のために前記アプリケーションソフトに伝達する、請求項 2 2 に記載の改良された容器管理システム。

【請求項 2 9】

前記外部コンピュータシステムは、前記蓋または前記保持装置と物理的に統合されるように構成されていない、請求項 2 8 に記載の改良された容器管理システム。

【請求項 3 0】

特定の検出情報の受け取りに基づき、前記分配用開口部をブロックまたはアンブロックするために構成されている開き蓋 / 閉じ蓋開口部アセンブリを更に含む、請求項 2 2 に記載の改良された容器管理システム。

【請求項 3 1】

分配用開口部を有する蓋であって、該蓋は保持装置に取り外し可能に接続されている前記蓋、

前記蓋、前記保持装置、または前記保持装置の内容物についての情報を検出し、1 つ以上の内部コンピュータ部材と通信するように構成されているセンサ、

前記蓋の中の区画、または前記保持装置内の区画に配置され、前記センサ、及びプロセッサまたは外部コンピュータシステムにより実行されるアプリケーションソフトと通信するように構成されている、前記プロセッサを少なくとも含む 1 つ以上の内部コンピュータ部材、

を含む、更新された容器管理システム。

【請求項 3 2】

前記外部コンピュータシステムにて、描出として検出情報を示すために構成されるユーザインターフェースの 1 つ以上のページを含む前記アプリケーションソフトが、少なくとも 1 つの外部表示部材を更に含む、請求項 3 1 に記載の更新された容器管理システム。